A 試合会場レポート

試合番号 **177**　開催日 **2019/01/12**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

会場： **墨田区総合体育館**

観客数:1500	開始時刻:15:00	終了時刻:16:58	試合時間:1:58	主審:高橋　宏明	副審:澤　達大

FC東京

監督　：ロディ　アレッサンドロ
コーチ　：坂本　将康

通算　：**4** 勝 **12** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：**13**

VC長野トライデンツ

監督　：笹川　星哉
コーチ　：アーマツ　マサジェディ

通算　：**1** 勝 **15** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：**3**

3	**25**	第1セット【0:22】	**18**	**1**
	17	第2セット【0:25】	**25**	
	25	第3セット【0:29】	**23**	
	25	第4セット【0:26】	**23**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **3**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **0**

第1セット

25	小田嶋	ﾃﾞﾛｯｺ	笠利	椿	**18**
	長友(佐藤)	山田(要)	田中(池田(浩))	矢貫	
	手塚(野瀬)	栗山(玉宅)	森崎	栗木	

リベロ: 橘　リベロ: 山本

第2セット

17	小田嶋(井上)	ﾃﾞﾛｯｺ	田中	笠利	**25**
	長友	山田(要)(手原)	森崎(小林(哲))	椿(長田)	
	手塚	栗山(玉宅)	栗木	矢貫	

リベロ: 橘　リベロ: 山本

第3セット

25	手塚	長友(小森)	田中(池田(浩))	笠利	**23**
	栗山(玉宅)	小田嶋	小林(哲)(森崎)	長田	
	手原	ﾃﾞﾛｯｺ	栗木	矢貫	

リベロ: 橘　リベロ: 山本

第4セット

25	栗山(玉宅)	手塚	田中(池田(浩))	笠利	**23**
	手原(井上)	小森(野瀬)	小林(哲)(森崎)	長田	
	ﾃﾞﾛｯｺ	小田嶋	栗木	矢貫	

リベロ: 橘　リベロ: 山本

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

今日は、第２セットを落とした後の、第３セット、第４セットで諦めずに戦い続けることができた。
粘り強い試合展開をお客様に観てもらえて良かったと思う。
次週もこの勢いで戦いますので、応援をよろしくお願いします。

<監督コメント>

長野から沢山の応援団が来てくれていたこともあり、どうしても勝ちたかった。
第１セットは、**FC**東京の高いブロックに苦しめられたが、第２セット以降は自分たちのバレーができていた。
しかし、最後の決め所で点数を取れなかった。目の前の課題をクリアして、次は勝ちたいと思う。
応援団の皆様、本当にありがとうございました。

<要約レポート>

新年を迎え白星発進をしたい**VC**長野トライデンツに対し、今年最初のホームゲームを白星で飾りたい**FC**東京の試合。
第１セット、**VC**長野はセッター椿が栗木、笠利を巧みに使い**FC**東京を翻弄する。それに対し**FC**東京のセッター山田は長友、手塚を駆使し反撃する。要所でデロッコのブロックが決まり、**FC**東京がリードを奪うと、主導権を握ったままこのセットを手に入れた。
第２セット、**FC**東京は手塚のサービスエースでリードを奪う。**VC**長野はセッターを長田に代え応戦し、要所で矢貫のブロックが決まるなど、中盤には逆転に成功した。**VC**長野が主導権を握ると、最後は小林のアタックが決まりセットを奪い返した。
第３セット、**VC**長野は笠利のサービスエースでスタートを切り、栗木のアタック、ブロックと連続得点しリズムを掴む。しかし**FC**東京は手塚のアタック、ブロックで反撃に出る。終盤には逆転に成功し、最後は**FC**東京の手塚の強烈なアタックが決まり、このセットを手に入れた。
第４セット、後のない**VC**長野は栗木、笠利を多用しリードを奪う。しかし、**FC**東京も手塚を中心に追い上げ、中盤に追いつく。一進一退の攻防となったが、最後は**FC**東京・手塚が鋭いアタックを決め、ホームゲームを勝利で飾った。

作成者 ： 柴田　等

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。